



給湯コントローラー (ES-DWUB-LC (6) 用) 取扱説明書

各部の名称とはたらき	1
運転状態の表示	2

ご
使
用
の
前
に

ご確認ください	3
コントローラーの運転切替	3
再沸かし上げ	3
タイマー設定について	4
設定時間の変更	4
連続運転	7
夏OFF運転	7
省エネ運転	12
運転停止日の設定	13
スイッチロック機能	14
現在年月日・時刻の設定	15
設定温度の変更	16
設定内容の確認	17

使
い
か
た

こんなときは	18
故障かな?と思ったら	18
エラー表示	18
アフターサービス	20

こ
ん
な
と
き
は

- ◆このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ◆本書を事前によくお読みになり、理解した上で正しくお使いください。
- ◆本書はお使いになる方がいつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。

各部の名称とはたらき

操作部

表示部

温度、運転モードなどを表示します。

再沸し上げスイッチ

タイマー設定時間外や、夏 OFF モードで設定した休止期間に強制的に沸かし上げを行うときに使用します。

運転スイッチ

運転 ON / OFF の切り替えや、エラー発生時のブザー停止に使用します。



メニュースイッチ

各種設定を変更するときに使用します。

▼▲スイッチ

設定中の内容を変更するときに使用します。

夏 OFF スイッチ

夏場の節電・省エネ運転を設定するときに使用します。

クリアスイッチ

設定を取り消したり、1つ前の操作に戻るときに使用します。

決定スイッチ

設定内容を決定するときに使用します。

表示部

タイマー

タイマー運転状態を表示します。

温度

設定温度、湯温、現在時刻などを表示します。

時刻

現在年月日、時刻を設定するときに表示します。

省エネ

省エネ運転が ON のときに表示します。

運転停止

運転停止機能が ON のときに表示します。

夏OFF

夏 OFF モードが ON のときに表示します。

設定温度

設定温度を変更するときに表示します。

ロック

スイッチをロックしているときに表示します。

電池切れ

電池残量が少なくなったときに点滅表示します。

曜日

運転曜日の上にーを表示します。

ご使用の前に

使いかた

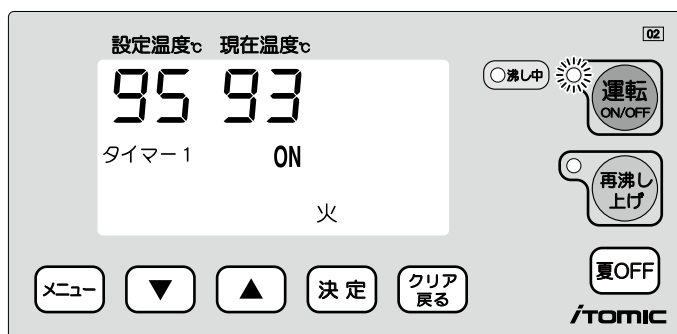
こんなときは

運転状態の表示

運転状態は常に液晶パネルに表示されています。

液晶パネルに表示される運転状態の表示をよくご覧の上、以降の手順をお読みください。

自動運転中の表示

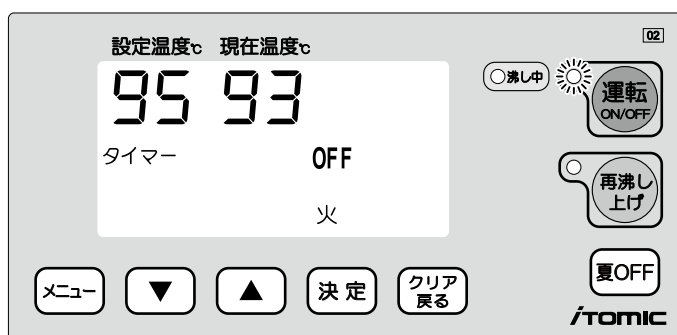


●運転ランプが点灯



●タイマー ON 表示は、下記の4種類があります。

- 「タイマー1 ON」……タイマー1の設定時間内
- 「タイマー2 ON」……タイマー2の設定時間内
- 「タイマー1 2 ON」…タイマー1、タイマー2共に設定時間内
- 「タイマー連続 ON」…連続運転状態



●タイマー OFF 表示は、全てのタイマー設定時間外を表しています。

●沸かし上げ中は沸し中ランプが点灯



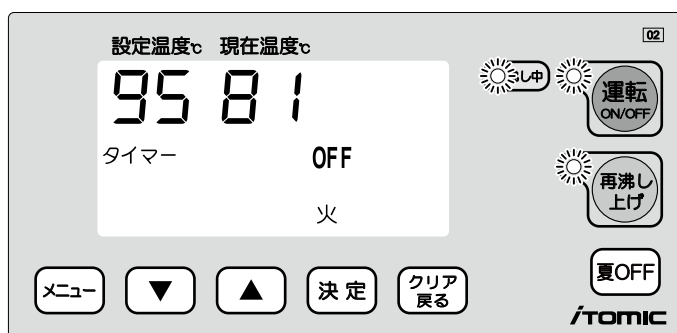
運転停止中（自動運転解除時）の表示



●運転ランプが消灯



再沸し上げ中（強制沸し上げ中）の表示



●再沸し上げランプが点灯



●沸し中ランプが点灯



※左図は自動運転中に再沸かし上げを行った場合。運転停止中に再沸し上げを行った場合は運転ランプは点灯しません。

ご使用の前に

使いかた

こんなときは

ご確認ください

コントローラーの運転切替

※各種設定の変更や、設定内容の確認などを行っているときは運転 ON / OFF の切り替えはできません

運転 ON/OFF を 1 回押すと…



ランプが点灯し、運転 **ON** になります。

運転 ON/OFF を 3 秒以上長押しで…



ランプが消灯し、運転 **OFF** になります。

再沸かし上げ

タイマー設定時間外や夏OFFモードなどで運転停止中に強制的にお湯を沸かします。
自動運転中、運転停止中どちらでも再沸かし上げすることが可能です。

※再沸かし上げ中は他のスイッチによる操作はできません。

※再沸かし上げ中に停電した場合は、再沸かし上げを継続した状態で復旧します。

① 再沸し上げ を押す。

再沸し上げランプが点灯し、設定温度まで沸かし上げを開始します。

② 沸かし上げが完了すると自動でヒーターへの通電が止まり、沸し中ランプ、再沸し上げランプが消灯します。



※再沸かし上げを解除する場合は、再度 再沸し上げ を押す。

タイマー設定について

おすすめプログラムについて

- 【おすすめプログラム】とは、給湯器を簡単にお使いいただくための工場出荷時にセット済みのタイマー設定です。使用開始と同時にタイマー運転が可能です。
- 【おすすめプログラム】は下表のように設定されています。

設定内容	タイマー1	タイマー2
運転時間	6:30 ~ 18:30	6:30 ~ 12:30
運転曜日	月～金	設定なし

※【おすすめプログラム】以外の設定で運転を行いたい場合は下記『タイマー設定のしかた』を参照し、設定を変更してください。

タイマー設定のしかた

タイマーはタイマー1、タイマー2の2設定が可能です。

設定時間の変更

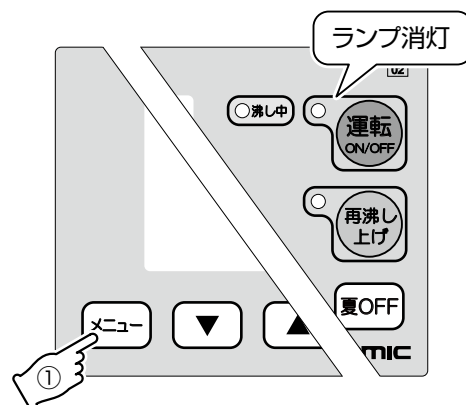
設定例) タイマー1の設定を下記内容に変更する。

運転曜日：月曜～土曜

運転時間：9:00～19:00

- ① 運転停止中（運転ランプ消灯中）に **メニュー** を押す。

設定モードに入ります。



- ② **▼** **▲** を押して、「タイマー」を選択する。

- ③ **決定** を押す。

タイマー設定モードに入ります。



- ④ **▼** **▲** を押して、「タイマー1」を選択する。

- ⑤ **決定** を押す。

タイマー1のON時間設定画面になります。



ご使用の前に

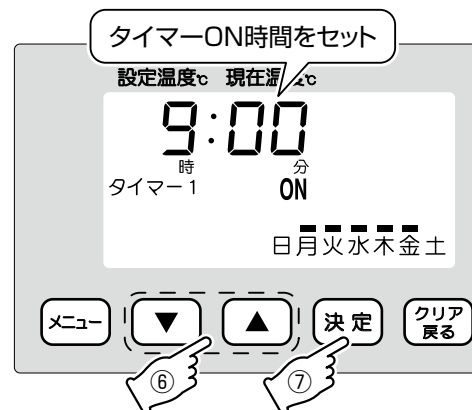
使いかた

こんなときは

- ⑥ ▼ ▲ を押して、タイマー ON 時間を「9:00」にセットする。

- ⑦ 決定 を押す。

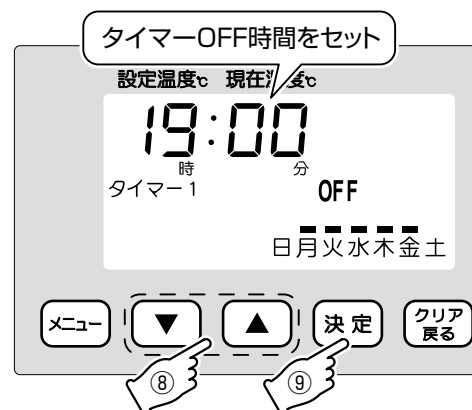
タイマー 1 の ON 時間が設定されました。
タイマー 1 の OFF 時間設定画面になります。



- ⑧ ▼ ▲ を押して、タイマー OFF 時間を「19:00」にセットする。

- ⑨ 決定 を押す。

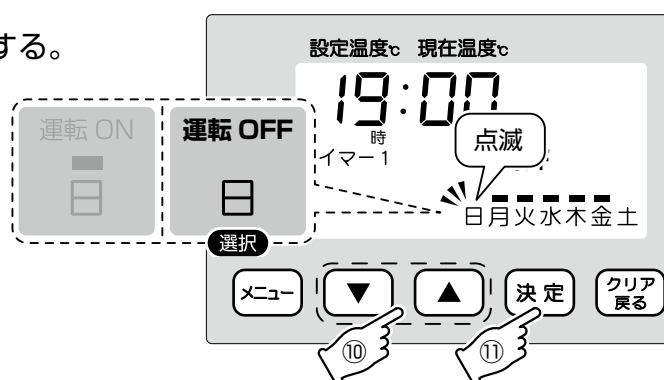
タイマー 1 の OFF 時間が設定されました。
「日」が点滅し、日曜日の運転設定選択画面になります。



- ⑩ ▼ ▲ を押して運転 OFF を選択する。

- ⑪ 決定 を押す。

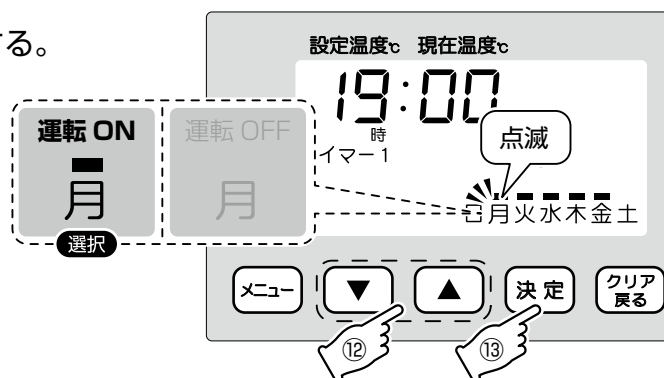
日曜の運転 OFF が設定されました。
「月」が点滅し、月曜日の運転設定選択画面になります。



- ⑫ ▼ ▲ を押して運転 ON を選択する。

- ⑬ 決定 を押す。

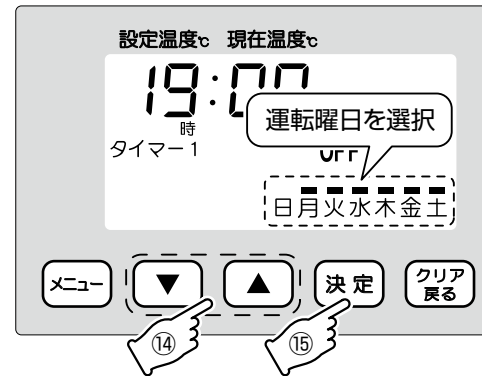
月曜の運転 ON が設定されました。
「火」が点滅し、火曜日の運転設定選択画面になります。



⑭手順⑩～⑬を繰り返して、土曜日までの運転 ON / OFF を選択する。

⑮ **決定** を押す。

タイマー 1 が設定されました。
初期画面に戻ります。



その他のタイマー設定について

- タイマー2を設定する場合は、手順④で「タイマー2」を選択してください。
- タイマー設定は、次のような設定も可能です。

設定例1) 曜日によって違う時間帯で運転を行う設定

タイマー1 設定内容：月～金 6:30「ON」 18:30「OFF」

タイマー2 設定内容：土 6:30「ON」 12:30「OFF」

日	月	火	水	木	金	土
	6:30 18:30	6:30 18:30	6:30 18:30	6:30 18:30	6:30 18:30	
						6:30 12:30

■ タイマー1「ON」時間
■ タイマー2「ON」時間

設定例2) 日をまたぐ設定

タイマー設定内容：月～金 22:00「ON」 8:00「OFF」

日	月	火	水	木	金	土
	22:00 8:00	22:00 8:00	22:00 8:00	22:00 8:00	22:00 8:00	8:00

■ タイマー「ON」時間

設定例3) 1週間のうち一定期間連続運転する設定

(月 5:00「ON」～金 23:00「OFF」)

タイマー1 設定内容：月～金 5:00「ON」 23:00「OFF」

タイマー2 設定内容：月～木 23:00「ON」 5:00「OFF」

日	月	火	水	木	金	土
	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	5:00 23:00	
	23:00 5:00	23:00 5:00	23:00 5:00	23:00 5:00	5:00	

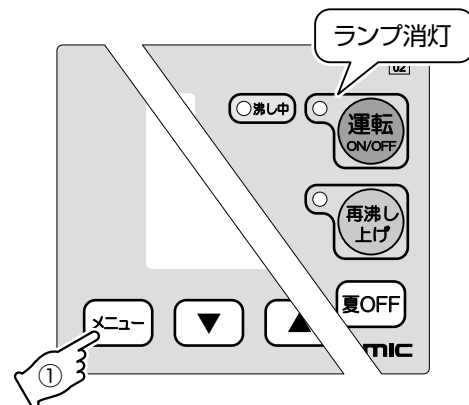
■ タイマー1「ON」時間
■ タイマー2「ON」時間

連続運転

※毎日 24 時間運転する場合に使用します。

- ①運転停止中（運転ランプ消灯中）に **メニュー** を押す。

設定モードに入ります。



- ② **▼** **▲** を押して「タイマー」を選択する。

- ③ **決定** を押す。

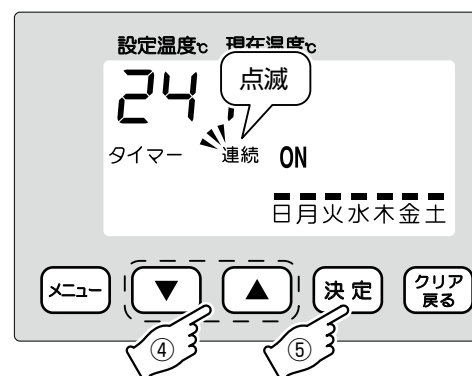
タイマー設定モードに入ります。



- ④ **▼** **▲** を押して「連続」を選択する。

- ⑤ **決定** を押す。

連続運転が設定されました。
初期画面に戻ります。



※連続運転を解除する場合はタイマー 1、または
タイマー 2 を設定する。

夏OFF 運転

設定された期間内の運転を停止したり、タイマー運転を前倒しで行う、夏場を想定した節電運転機能です。月単位で 1 ～ 6 カ月間の設定が可能です。工場出荷時は OFF に設定されています。

※運転停止日と重なった期間で設定されている場合は夏OFF運転を優先して行います。

※初期値は 7 月～ 9 月が夏OFF (Sd-1) になっています。

※各モード (Sd-1 ～ 3) を組み合わせた設定はできません。

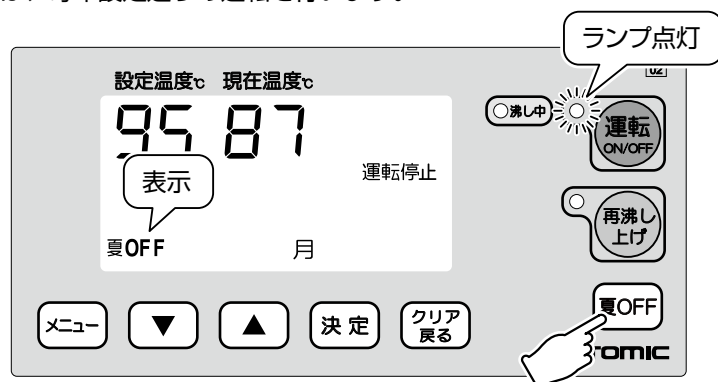
※夏OFF運転が設定されている間(「夏OFF」表示中)は、毎年設定通りの運転を行います。

- ①運転中（運転ランプ点灯中）に

夏OFF を押す。

「夏OFF」が液晶に表示されます。

※夏OFFを解除する場合は、運転中（運転ランプ点灯中）に **夏OFF** を押す。



夏OFF 運転の開始設定可能月

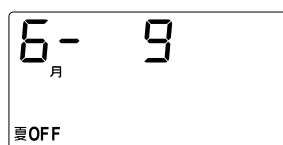
夏OFF 運転を開始できる月は5月～10月です。



設定例 1) 6 月開始→9 月終了



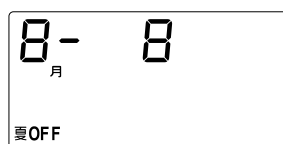
液晶画面の表示



設定例 2) 8 月開始→8 月終了



液晶画面の表示



夏OFF 期間の変更（モード名：Sd-1）

設定された期間内の運転を停止させる機能です。

① 運転停止中（運転ランプ消灯中）に **夏OFF** を押す。

夏OFF 運転設定モードに入ります。



② **▼** **▲** を押して、「Sd - 1」を選択する。

③ **決定** を押す。

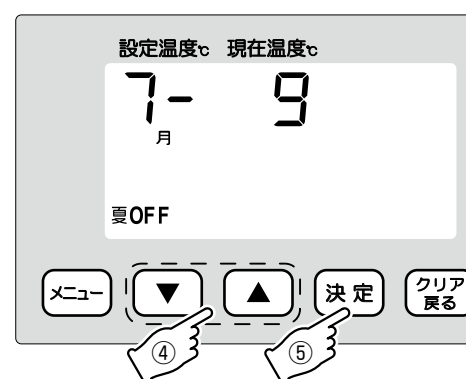
夏OFF 期間選択画面になります。



④ **▼** **▲** を押して、夏OFF 期間を選択する。

⑤ **決定** を押す。

夏OFF 期間が設定されました。
初期画面に戻ります。



ご使用の前に

使いかた

こんなときは

指定曜日運転モードの設定（モード名：Sd-2）

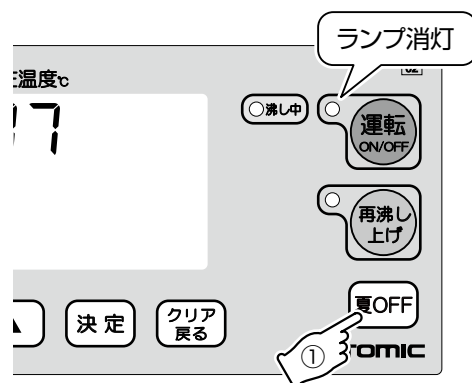
設定された期間内で、特定の曜日だけ運転をさせる機能です。

※運転時間はタイマー1、2の設定内容で行われます。

※タイマー1、2で運転 ON に設定していない曜日も選択できます。

- ① 運転停止中（運転ランプ消灯中）に **夏OFF** を押す。

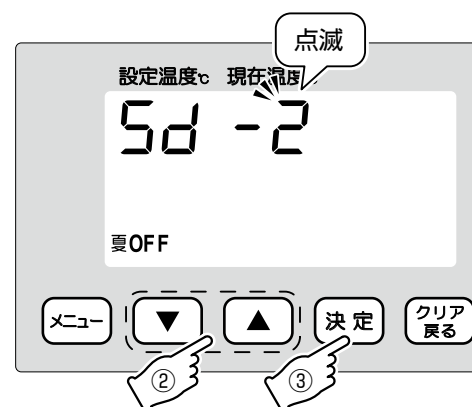
夏OFF 運転設定モードに入ります。



- ② **▼** **▲** を押して、「Sd -2」を選択する。

- ③ **決定** を押す。

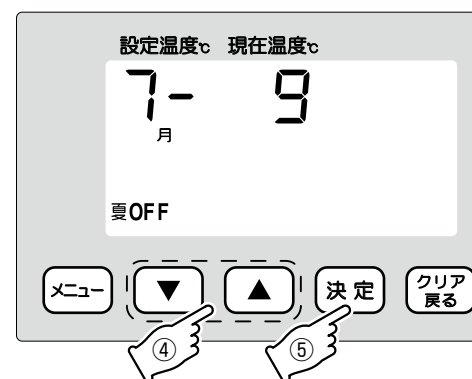
指定曜日運転期間選択画面になります。



- ④ **▼** **▲** を押して、指定曜日運転をする期間を選択する。

- ⑤ **決定** を押す。

指定曜日運転期間が設定されました。
曜日選択画面になります。

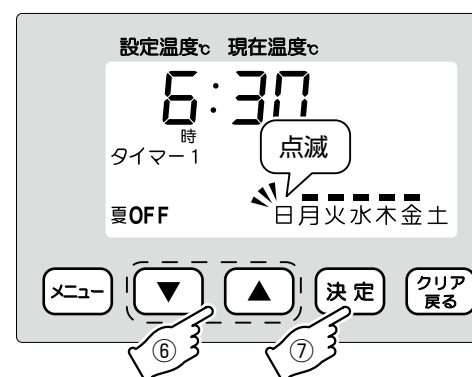


- ⑥ **▼** **▲** を押して、運転させたい曜日を
選択する。

※運転曜日の選択方法は P.4『タイマー設定のしかた』手順⑩～⑬
を参照してください。

- ⑦ **決定** を押す。

指定曜日運転が設定されました。
初期画面に戻ります。



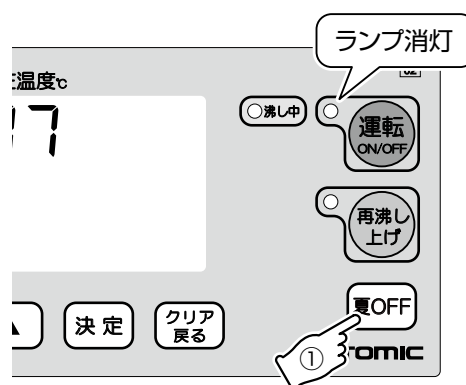
サマータイムの設定（モード名：Sd-3）

設定された期間内にタイマー運転を 1 時間、または 2 時間
前倒しさせて運転する機能です。

※前倒しする時間はタイマー 1、2 両方に適用されます。

- ① 運転停止中（運転ランプ消灯中）に **夏OFF** を押す。

夏OFF 運転設定モードに入ります。



- ② **▼** **▲** を押して、「Sd -3」を選択する。

- ③ **決定** を押す。

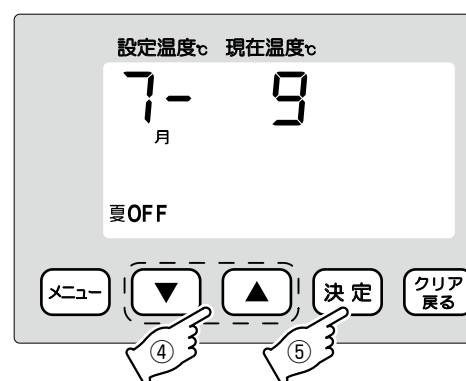
サマータイム運転期間選択画面になります。



- ④ **▼** **▲** を押して、サマータイム運転をする
期間を選択する。

- ⑤ **決定** を押す。

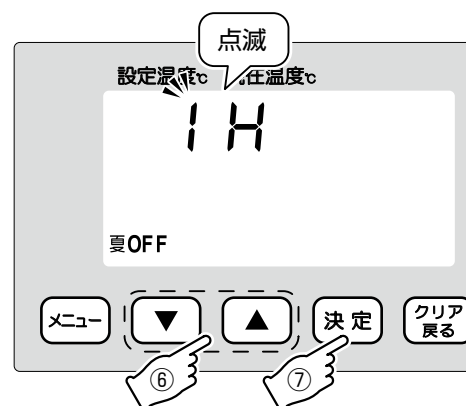
サマータイム運転期間が設定されました。
サマータイム選択画面になります。



- ⑥ **▼** **▲** を押して、「1H」または「2H」
を選択する。

- ⑦ **決定** を押す。

サマータイム運転が設定されました。
初期画面に戻ります。



ご使用の前に

使いかた

こんなときは

【夏OFF 運転時の表示】

夏OFF 運転中は表示部に以下の内容が表示されています。

夏 OFF 期間(モード名：Sd-1)の表示



- 「運転停止」と「夏OFF」の表示が、3秒点灯 1秒消灯の間隔で点滅します。

指定曜日運転モード(モード名：Sd-2)の表示



- 「夏OFF」の表示が、3秒点灯 1秒消灯の間隔で点滅します。

※左図はタイマー1 運転中の場合。

サマータイム(モード名：Sd-3)の表示



- 「夏OFF」の表示が点灯します。

- 「温度表示」と「サマータイム設定値(1H または 2H)」が交互に表示されます。

※左図はタイマー1 運転中、サマータイム設定 1H の場合。

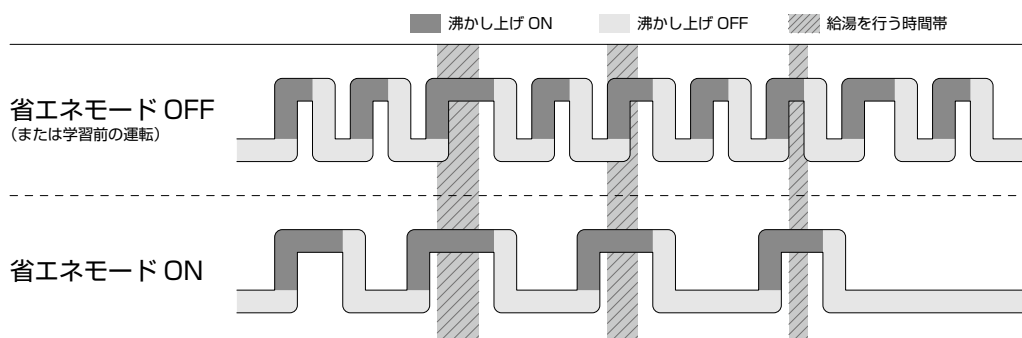


省エネ運転

過去2週間の運転を学習し、最も効率の良い運転を自動で行う機能です。

工場出荷時は OFF に設定されています。

※各種設定変更を行った場合、夏OFF 機能や運転停止日設定により運転停止を行った場合、停電が起きた場合には学習したデータはリセットされ、運転再開後から2週間は通常運転となります。

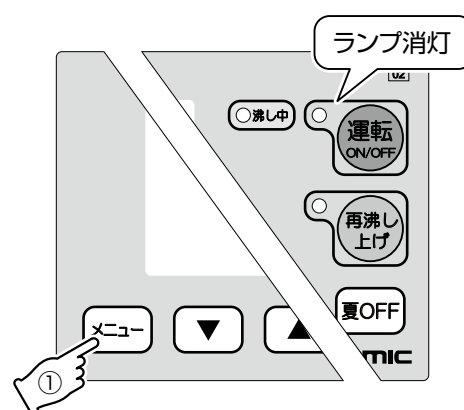


※省エネモード ON の場合、あまりお湯を使わない時間帯は設定温度～設定温度マイナス 10℃の範囲で湯温をキープします。(95℃設定時は 95 ～ 85℃)

省エネモード OFF の場合は設定温度～設定温度マイナス 3℃の範囲で湯温をキープします。

①運転停止中（運転ランプ消灯中）に **メニュー** を押す。

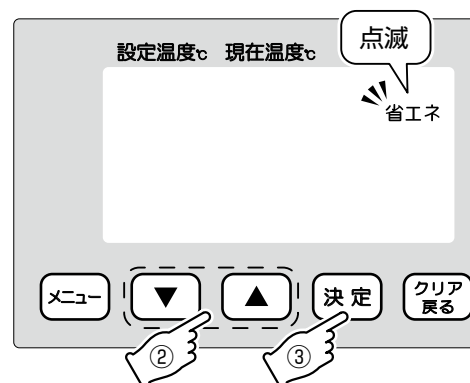
設定モードに入ります。



② **▼** **▲** を押して、「省エネ」を選択する。

③ **決定** を押す。

省エネ運転設定モードに入ります。



④ **▼** **▲** を押して、「ON」を選択する。

⑤ **決定** を押す。

省エネ運転が設定されました。
初期画面に戻ります。



※省エネ運転を解除する場合は手順④で「OFF」を選択する。

ご使用の前に

使いかた

こんなときは

運転停止日の設定

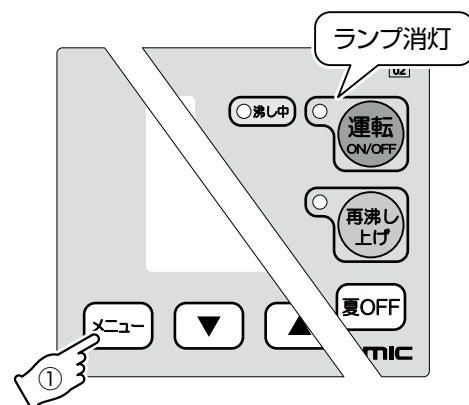
設定した期間内の運転を停止させる機能です。（最大で6ヶ月間運転停止可能です。）
工場出荷時は OFF に設定されています。

※夏OFF運転と重なった期間で設定されている場合は夏OFF運転を優先して行います。

※複数の停止日予約はできません。（1つの設定が完了するまで次回の設定はできません。）

- ① 運転停止中（運転ランプ消灯中）に **メニュー** を押す。

設定モードに入ります。



- ② **▼** **▲** を押して、「運転停止」を選択する。

- ③ **決定** を押す。

運転停止日設定モードに入ります。



- ④ **▼** **▲** を押して、「0n」を選択する。

- ⑤ **決定** を押す。

運転停止日設定画面になります。

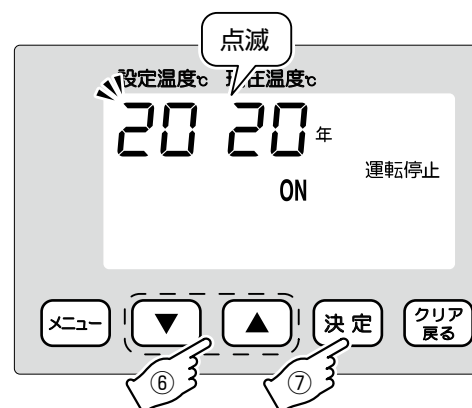


- ⑥ **▼** **▲** を押して、運転停止を開始する「年」を選択する。

- ⑦ **決定** を押す。

運転停止開始年が設定されました。

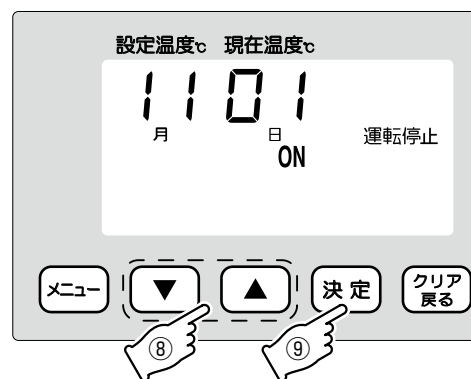
運転停止開始月日設定画面になります。



- ⑧   を押して、運転停止を開始する「月日」を選択する。

- ⑨  を押す。

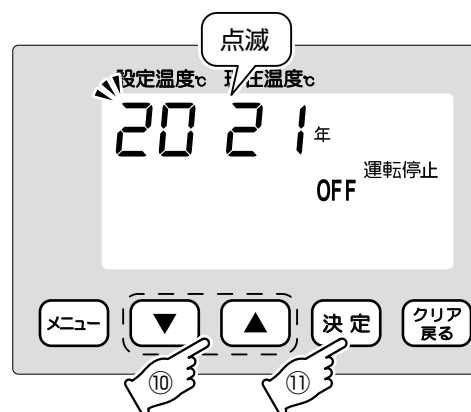
運転停止開始月日が設定されました。
運転停止終了年設定画面になります。



- ⑩   を押して、運転停止を終了する「年」を選択する。

- ⑪  を押す。

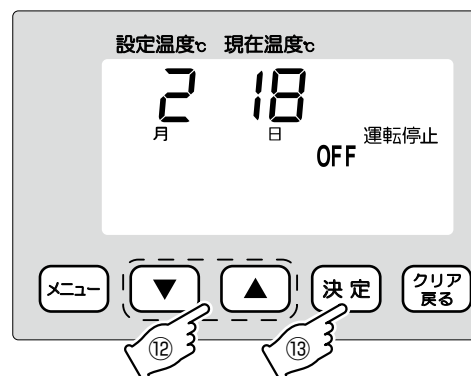
運転停止終了年が設定されました。
運転停止終了月日設定画面になります。



- ⑫   を押して、運転停止を終了する「月日」を選択する。

- ⑬  を押す。

運転停止終了月日が設定されました。
初期画面に戻ります。



スイッチロック機能

いたずらや誤操作を防止するため、操作スイッチを全てロックさせる機能です。

運転中、運転停止中どちらでもロックさせることが可能です。

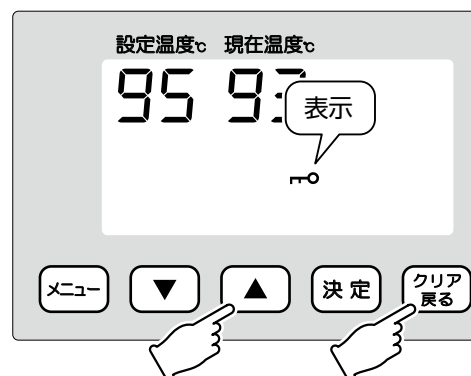
※スイッチロック中にエラーが発生した場合には自動的にロックが解除されます。また、停電からの復帰後はスイッチロックが継続されます。

 と  を 3 秒以上長押しする。

「」が表示されます。

※ロックを解除する場合は、「」表示中に

 と  を 3 秒以上長押しする。

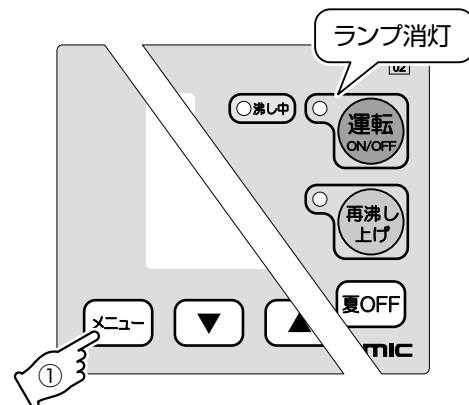


現在年月日・時刻の設定

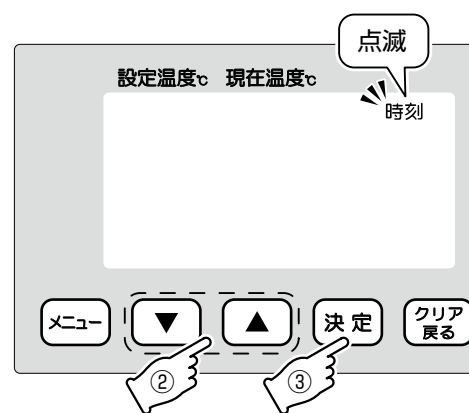
現在年月日・時刻を変更したい場合は以下の操作をしてください。

※現在年月日・時刻は工場出荷時に設定されています。

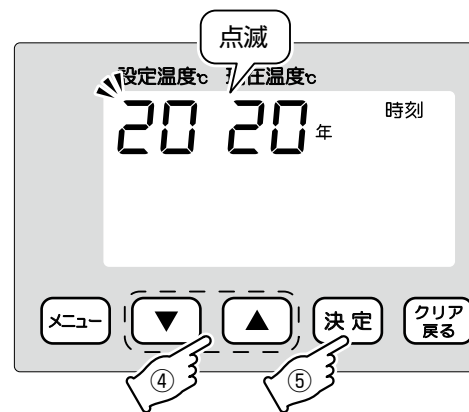
- ① 運転停止中（運転ランプ消灯中）に **メニュー** を押す。
設定モードに入ります。



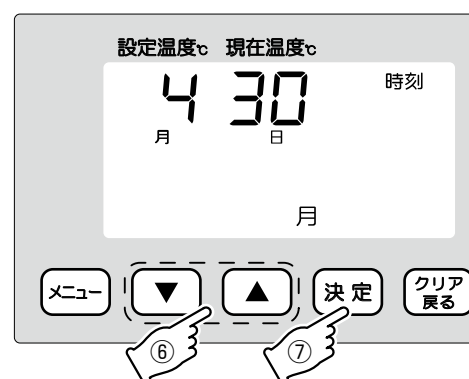
- ② **▼** **▲** を押して、「時刻」を選択する。
③ **決定** を押す。
現在年月日・時刻設定モードに入ります。



- ④ **▼** **▲** を押して、「現在年」を合わせる。
⑤ **決定** を押す。
現在年が設定されました。
現在月日設定画面になります。



- ⑥ **▼** **▲** を押して、「月日」を合わせる。
⑦ **決定** を押す。
現在月日が設定されました。
現在時刻設定画面になります。



ご使用の前に

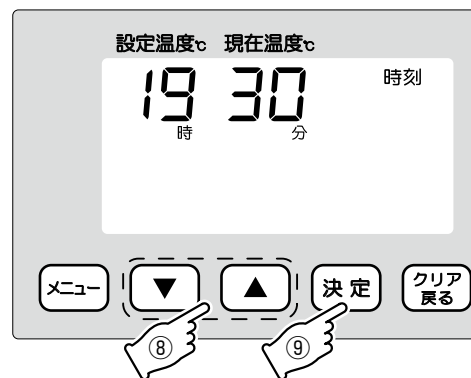
使いかた

こんなときは

⑧ ▼ ▲ を押して「時刻」を合わせる。

⑨ 決定 を押す。

現在時刻が設定されました。
初期画面に戻ります。



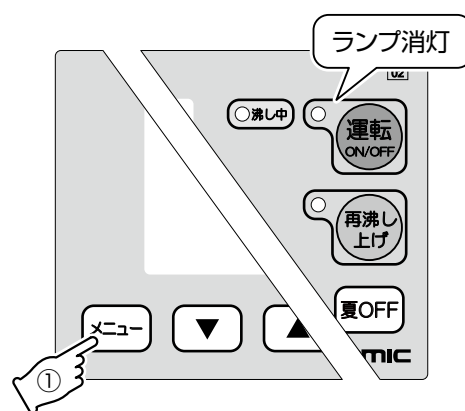
設定温度の変更

沸かし上げ設定温度を変更したい場合は以下の操作をしてください。

※工場出荷時は「95℃」に設定されています。

① 運転停止中（運転ランプ消灯中）に メニュー を押す。

設定モードに入ります。



② ▼ ▲ を押して、「設定温度」を選択する。

③ 決定 を押す。

沸かし上げ温度設定モードに入ります。



④ ▼ ▲ を押して、希望する沸かし上げ温度に合わせる。

⑤ 決定 を押す。

沸かし上げ温度が設定されました。
初期画面に戻ります。



ご使用の前に

使いかた

こんなときは

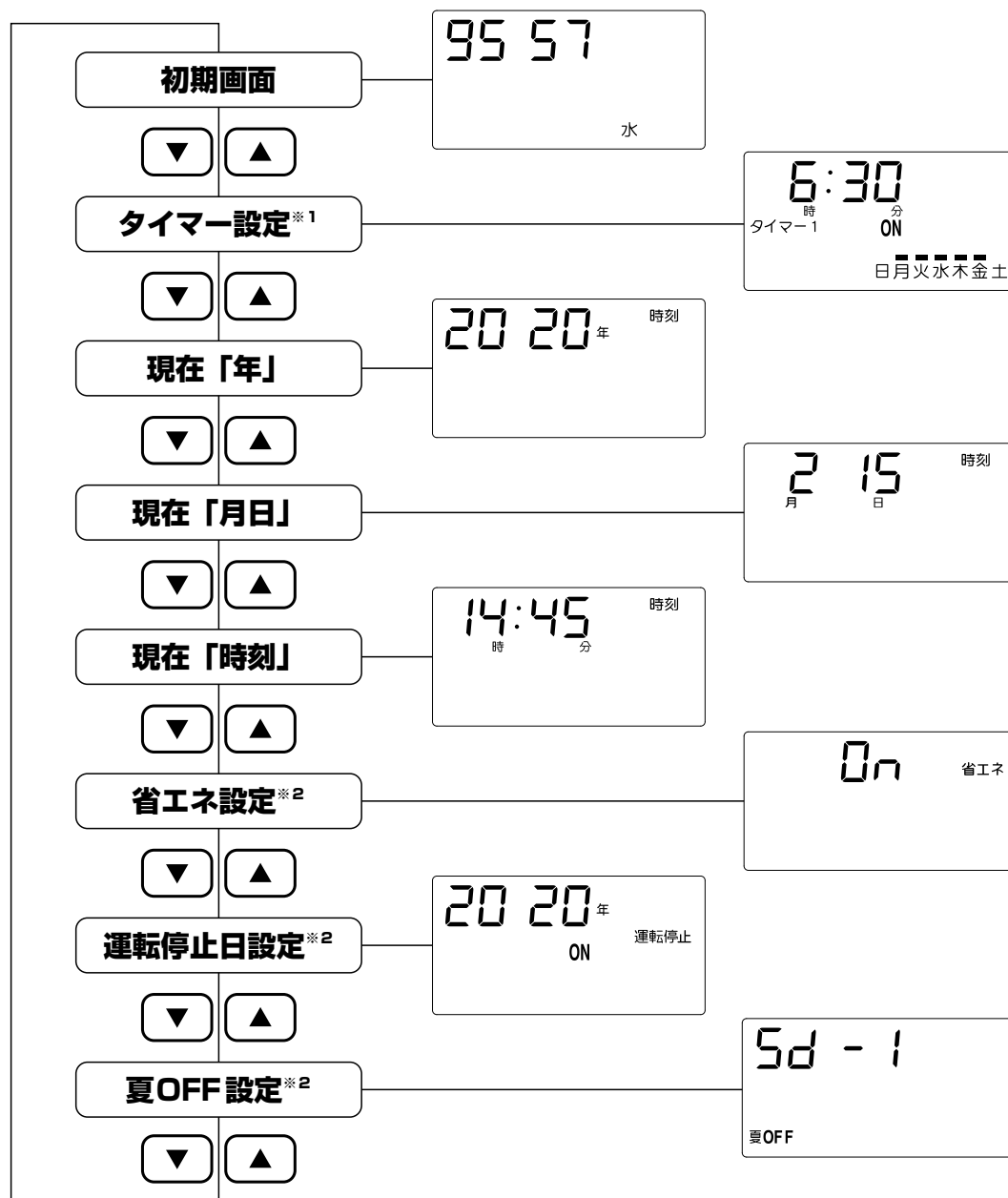
設定内容の確認

現在年月日・時刻、設定温度、タイマー設定などの内容を確認したいときは以下の操作をしてください。

① ▼ ▲ を押す。

押すごとに設定内容が下記の順で表示されます。

※ 10 秒間スイッチ操作無し、または **クリア
戻る** を押すと初期画面に戻ります。



※ 1：タイマー ON / OFF 時刻、または連続運転を表示します。

※ 2：設定が ON 状態のときのみ表示します。

こんなときは

故障かな？と思ったら

給湯器が正しく運転しない場合や不調な際の修理ご依頼の前にご確認ください。

状況	ご確認ください	対処方法
お湯が沸かない お湯にならない	漏電ブレーカが OFF になっていませんか？	漏電ブレーカ（一次側・内蔵の両方とも）を ON にしてください。
	運転スイッチが OFF になっていませんか？	運転スイッチを ON にしてください。
	タイマーの設定が正しく行われていますか？	タイマーの設定をご確認ください。 設定方法は P.4『タイマー設定について』参照。
	夏OFFが ON になっていませんか？	夏OFFの設定をご確認ください。P.7『夏OFF運転』参照。
	運転停止日の設定が ON になっていませんか？	運転停止日の設定をご確認ください。 P.13『運転停止日の設定』参照。
	電圧が誤っていませんか？	100V の給湯器を 200V で使用すると、ヒーターが断線します。200V の給湯器を 100V で使用することはできません。
	停電ではありませんか？	復旧までお待ちください。 当ページ下部「停電後の対応について」もご確認ください。
	設定温度が低くありませんか？	設定温度を希望の温度に設定してください。P.16『設定温度の変更』参照。

その他の不具合およびエラーメッセージについて

その他の不具合については、給湯器の取扱説明書をご参照ください。

それでも症状が改善されない場合は、P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。

停電後の対応について

停電後は、停電が起こったときの運転状態で復帰します。

自動運転中に停電が起きた場合は自動運転で、運転停止中に停電が起きた場合は運転停止状態で復帰します。

また、停電後には以下のことをご確認ください。

ご確認ください	対処方法
現在年月日、現在時刻の設定は正しいですか？	正しい場合はそのままお使いいただけます。 誤っている場合は、P.15『現在年月日・現在時刻の設定』を参照し、再設定してください。

エラー表示

使用中にコントローラー表示部にエラー表示が出たら下表を参照し、処置してください。

※エラーが発生すると自動的に運転 OFF 状態となり、ブザー報知します。ブザーを止める際は運転スイッチを 1 回押してください。

運転を再開するときは原因を取り除いたうえで運転 ON にしてください。

表示	異常内容	考えられる原因／対処方法
E 11	過昇温検出	リレーの溶着
E 13		⇒リレーの交換 P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。
E 14	空焚き検出	空焚き運転の検出 ⇒給湯器への給水、またはリセット 給湯器本体の取説 P.15『給湯器に給水する』を参照し、給水してください。給水後、漏電ブレーカ（一次側・内蔵の両方とも）を ON にして、運転スイッチを ON にしてください。 上記対処後にお湯が沸かない、または同じエラーが発生した場合は P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。 リセットの手順は給湯器本体の取説 P.39『リセットの方法①』参照。
E 41	温度センサ異常	サーミスタの断線 ⇒該当部品交換 P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。
E 51	温度センサ短絡	サーミスタの短絡 ⇒該当部品交換 P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。
E 61	沸かし上げ異常	ヒーター、または接続電線の断線。もしくはヒーター用リレーの故障 ⇒該当部品交換 P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。
E 71	メモリ異常	プログラムデータの破壊、または通信エラー ⇒運転 ON に戻すと、運転を再開します。その際、設定温度、タイマー運転時刻が変更されていないかプログラム設定を再確認してください。
E 111	RTC 通信異常	⇒再起動、または時刻の再設定 再起動する場合は、一次側電源を OFF ⇒ ON にして、給湯器を再起動してください。 時刻を再設定する場合は、P.15『現在年月日・時刻の設定』参照。 再起動後に同じエラーが発生した場合は、P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。
E 121	コネクタ接続不良	⇒再起動 一次側電源を OFF ⇒ ON にして、給湯器を再起動してください。 再起動後に同じエラーが発生した場合は、P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。
00:00 (初期画面との交互表示) または 	電池切れ	⇒電池交換 電池の寿命は約5年です。（目安） P.20 アフターサービス窓口までご連絡ください。 ※ただし、表示が出ても以下の方法により運転を再開することが出来ます。 ①表示中にタイマーを連続運転に設定し、運転を ON にする。 ②表示中に時刻設定を行い、運転を ON にする。 注意！ ②の場合、一度電源が OFF になると再度時刻設定が必要になります。

アフターサービス

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 7 年です。

メンテナンス契約について

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは裏表紙に記載の弊社リニューアル部までご連絡ください。また、部品のご注文は P.20 アフターサービス窓口にて承っております。

修理をご依頼の際には

修理をご依頼されるときは、P.21 の故障状況シートの必要事項にご記入いただき、お電話またはインターネット、FAX にてご連絡ください。（型番や製造番号等は本体貼り付けの保証票に印刷されていますので、故障状況シートへ転記してください。）

保証票		電気温水器
型番		
貯湯量	L	
満水質量	約 kg	
最高使用圧力	0.1MPa	
電源	屋内用	
周波数	50/60Hz	
消費電力		
保証期間	納入後 3 年間	
製造番号		
株式会社日本イトミック		

アフターサービス窓口

TEL

〈全国共通ナビダイヤル〉



一般電話・公衆電話の場合（市内通話料金でご利用可能です）

0570-011039

ご連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。

受付時間:24 時間 365 日(営業時間:8:45 ~ 17:45)

一般電話・公衆電話の場合は市内電話料金でご利用可能、携帯電話からも接続可能です。

【ナビダイヤルに関するご注意】

※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合があります。その場合には、時間をおいて再度おかけ直してください。※PHS、IP 電話からはご利用になれません。その場合、以下の窓口にお問い合わせください。

関東地区のお客様：03(3621)2161 関東地区以外のお客様：裏表紙記載の最寄りの営業所にお問い合わせください。

インターネット

〈インターネット修理受付窓口〉

<https://www.itomic.co.jp/repair/>

インターネットのフォームにて修理のご依頼を受け付け致します。入力内容のご確認および訪問日のご調整のため、お申込み頂いた翌営業日に担当者よりご連絡を差し上げます。

FAX

〈FAX 修理受付窓口〉 03(3621)2163

FAX で修理のご依頼を受け付け致します。P.21 故障状況シートに記載の上、最寄りの営業所へお送りください。（裏表紙に記載）

ご使用の前に

使いかた

こんなときは

故障状況シート			
貴 社 名		ご担当者名	
ご 住 所			
T E L		F A X	
製 品 型 番	ES- DWUB-LC (6)		
電 源 / 電 力		製 造 番 号	
設 置 場 所		納 入 年 月	
状 態			

株式会社 日本イトミック

本社・営業本部 TEL : 03 (3621) 2121 (代)
FAX : 03 (3621) 2130
〒131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 (東京スカイツリーイーストタワー 24F)
ホームページ <https://www.itomic.co.jp/>

《修理に関するお問い合わせ》

ご連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。

一般電話・公衆電話・携帯電話の場合(市内通話料金でご利用可能です)



0570-011039

【ナビダイヤルに関するご注意】

- ※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
- ※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合があります。その場合には、時間をおいて再度おかけ直してください。
- ※PHS、IP電話からはご利用になれません。関東地区のお客様は以下の窓口、その他の地域のお客様は最寄りの営業所まで直接お問い合わせください。

関東地区お問い合わせ TEL : 03 (3621) 2161
FAX : 03 (3621) 2163

《保守契約に関するご相談》

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社リニューアル課までご連絡ください。

また、部品のご注文はアフターサービス窓口で承っています。

リニューアル課 TEL : 03 (3621) 2760
FAX : 03 (3621) 2160

《担当エリアと営業所》

北海道地区 TEL : 011 (615) 6681
北海道営業所 FAX : 011 (615) 7004
〒063-0801 北海道札幌市西区二十四軒 1 条 5-1-10 (ラポール 24 軒 2 号館)
担当エリア：北海道地区全域

東北地区 TEL : 022 (357) 0848
東北営業所 FAX : 022 (357) 0847
〒983-0014 宮城県仙台市宮城野区高砂 2-8-21
担当エリア：青森県／岩手県／秋田県／山形県／宮城県／福島県

関東・新潟・山梨・静岡地区 TEL : 03 (3621) 2121
(株)日本イトミック 本社 FAX : 03 (3621) 2130
〒131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 (東京スカイツリーイーストタワー 24F)
担当エリア：東京都／千葉県／埼玉県／茨城県／栃木県／群馬県／神奈川県／山梨県／新潟県／静岡県

中部・北陸地区 TEL : 052 (222) 2561
中部営業所 FAX : 052 (222) 2559
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 1-4-12 (アレックスビル 3F)
担当エリア：富山県／石川県／福井県／岐阜県／愛知県／三重県／長野県

近畿地区 TEL : 06 (7177) 4949
関西営業所 FAX : 06 (7177) 4948
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町 3-1-11 VORT 御堂筋本町Ⅱ 7F
担当エリア：大阪府／京都府／滋賀県／和歌山県／奈良県／兵庫県

中国・四国地区 TEL : 082 (240) 1361
中国営業所 FAX : 082 (240) 1363
〒730-0051 広島県広島市中区大手町 2-3-9 (大手町中村ビル 2F)
担当エリア：鳥取県／島根県／岡山県／広島県／山口県／香川県／徳島県／愛媛県／高知県

九州・沖縄地区 TEL : 092 (481) 3911
九州営業所 FAX : 092 (481) 3930
〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-28-5
担当エリア：福岡県／佐賀県／長崎県／大分県／熊本県／宮崎県／鹿児島県／沖縄県

※本書に記載の内容は、製品の改良や仕様の変更などにより予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。